

第 30 期 報 告 書

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

営 業 報 告 書
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株主資本等変動計算書

稚内空港ビル株式会社

営業報告書

1. 営業の概況

当社 30 期(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日)の営業について概況をご報告致します。

当期の日本経済は消費税率引上げの影響が徐々に和らぎ、円安や個人消費の回復を追い風に期末には「緩やかな回復基調」まで改善しましたが、中小企業の多い道内は外国人観光客の増加など一部業種では好材料はあるものの、全体的には回復力にまだ力強さを欠いている状況です。

航空業界につきましては、国内の格安航空会社(LCC)の路線拡大による競争の激化、円安の進行、原油価格の急落など様々な環境変化が生じましたが、観光立国実現を目指す中で訪日観光客が大きく増加しました。また、「民活空港運営法」に基づく空港民営化については、第一号事案として仙台空港は運営権者選定のプロセスに入っており、伊丹・関西空港もそこに続いています。

平成 26 年度の稚内空港をご利用いただきましたお客様は、定期便では微減となりましたが、昨年に引続きフジ・ドリーム・エアラインズ (FDA) によるチャーター便が就航したため年間では 182,166 名で前年度比 102.0%(3,550 名増)と 4 年連続の増加となりました。

次に当社の事業実績についてご報告致します。売上高(レストラン・自動販売機等)は 1,980 万円、家賃および施設使用料等収入は 13,400 万円、その他の事業収入 270 万円で総売上高は 15,650 万円の計上となりました。仕入および販売費・一般管理費の営業費用は 13,060 万円となり、差引営業利益は 1,790 万円となりました。経常利益は 1,810 万円となり、特別損失で空港ビル内の電話設備を更新したことに伴う古い資産の除却に係る損失として 15 万円を計上し、税引前当期純利益は 1,800 万円となりました。最終的に税金等を調整し、当期純利益は 1,160 万円となり前期比 330 万円の増益となりました。

新年度は、厳しい環境ながら夏季定期便の大型機材の就航をはじめ FDA チャーター便の増便(22 空港から 117 往復)など明るい材料もあります。また訪日外国人増加や来春の新幹線の函館延伸に伴う道北への 2 次交通整理への対応等課題もあります。稚内空港ビルとしては、ターミナルビルの安全と安心を基本に様々な変化に対応し関係機関・部署と連携して足元をしっかりと固めて経営に臨んで参ります。株主各位におかれましては、今後とも尚一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

2. 会社の概況

(1) 事務所 本社 北海道稚内市大字声問村字声問6744番地

(2) 株式の状況

①会社が発行する株式の総数 20,000株

②発行済株式総数 9,960株

③株主総数 25名

④株 主

平成27年3月31日現在

株主名	所有株式数 (株)	出資額 (千円)	持株比率 (%)
稚内市	3,140	157,000	31.5
全日本空輸(株)	1,800	90,000	18.1
(株)日本政策投資銀行	1,600	80,000	16.1
北海道	1,000	50,000	10.0
稚内信用金庫	900	45,000	9.0
(株)北洋銀行	440	22,000	4.4
日本通運(株)	200	10,000	2.0
ハートランドフェリー(株)	200	10,000	2.0
(株)北海道銀行	100	5,000	1.0
利尻富士町	60	3,000	0.6
礼文町	60	3,000	0.6
日本トラスティサービス 信託銀行(株)	60	3,000	0.6
宗谷バス(株)	60	3,000	0.6
利尻町	40	2,000	0.4
猿払村	40	2,000	0.4
豊富町	40	2,000	0.4
稚内商工会議所	40	2,000	0.4
枝幸町	40	2,000	0.4
浜頓別町	20	1,000	0.2
中頓別町	20	1,000	0.2
幌延町	20	1,000	0.2
天塩町	20	1,000	0.2
遠別町	20	1,000	0.2
中川町	20	1,000	0.2
北都観光(株)	20	1,000	0.2
25名	9,960	498,000	100.0

3. 従業員の状況

従業員数 5名

4. 取締役および監査役の状況

代表取締役社長		工藤 廣
常務取締役	ANAホールディングス(株)から出向	柴田 司
取締役	(株)日本政策投資銀行 北海道支店 次長	大橋 裕二
取締役	宗谷総合振興局長	小野寺 勝広
取締役	稚内信用金庫 理事長	増田 雅俊
監査役	稚内商工会議所 副会頭	今村 光壹
監査役	宗谷バス(株) 取締役相談役	吉井 繁
監査役	(株)北洋銀行 稚内支店長	今野 徳幸

5. 営業実績および財産の状況推移

(単位：円)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
営業収益	159,689,212	157,161,154	156,589,507
当期利益	13,163,366	8,293,878	11,610,469
1株当り 当期利益	1,322	833	1,166
総資産	861,877,341	864,305,107	885,375,168

貸借対照表

代表者

工藤 廣

平成27年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(資 産 の 部)				
I 流動資産	(363,253,123)	(42.0)	(412,816,116)	(46.6)
現金及び預金	361,638,776	41.8	411,597,634	46.5
な掛金	277,088	0.0	211,634	0.0
延税	485,101	0.1	449,612	0.1
繰上金	751,023	0.1	458,781	0.1
戻金	101,135	0.0	98,455	0.0
II 固定資産	(501,051,984)	(58.0)	(472,559,052)	(53.4)
有形固定資産	(493,896,477)	(57.1)	(464,369,073)	(52.4)
建物	1,332,529,022	154.2	1,332,086,322	150.5
構築物	82,620,477	9.6	82,620,477	9.3
機械及び装置	18,097,070	2.1	18,097,070	2.0
工具、器具及び備品	57,839,759	6.7	57,442,779	6.5
減価償却累計額	588,000	0.1	588,000	0.1
無形固定資産	△ 997,777,851	115.4	△ 1,026,465,575	115.9
III 繰上資産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
投資その他の資産	(7,155,507)	(0.8)	(8,189,979)	(0.9)
繰上資産	105,000	0.0	105,000	0.0
繰上金	7,050,507	0.8	8,084,979	0.9
IV 繰上資産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
資産の部合計	864,305,107	100.0	885,375,168	100.0

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債	(4,769,603)	(0.6)	(12,029,995)	(1.4)
未払金	561,358	0.1	872,435	0.1
未払法人税等	3,271,800	0.4	4,706,300	0.5
未払消費税	282,900	0.0	6,075,800	0.7
未払受取金	653,545	0.1	375,460	0.0
II 固 定 負 債	(23,315,150)	(2.7)	(25,514,350)	(2.9)
長期退職給付引当金	380,730	0.0	257,250	0.0
	20,098,420	2.3	22,421,100	2.5
	2,836,000	0.3	2,836,000	0.3
負債の部合計	28,084,753	3.2	37,544,345	4.2
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本	(836,220,354)	(96.8)	(847,830,823)	(95.8)
1. 資 本 金	498,000,000	57.6	498,000,000	56.2
2. 資 本 剰 余 金	0	0.0	0	0.0
3. 利 益 剰 余 金	(338,220,354)	(39.1)	(349,830,823)	(39.5)
(I) その他利益剰余金	(338,220,354)	(39.1)	(349,830,823)	(39.5)
別途積立金	328,000,000	37.9	337,000,000	38.1
役員退職慰労積立金	962,500	0.1	1,162,500	0.1
繰越利益剰余金	9,257,854	1.1	11,668,323	1.3
II 評価・換算差額等	0	0.0	0	0.0
III 新株予約権	0	0.0	0	0.0
純資産の部合計	836,220,354	96.8	847,830,823	95.8
負債・純資産の部合計	864,305,107	100.0	885,375,168	100.0

(単位:円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
I 売上高	(157,161,154)	(100.0)	(156,589,507)	(100.0)
売上高	21,469,220	13.7	19,817,197	12.7
家賃及施設使用料等収入	132,908,529	84.6	134,014,723	85.6
その他の事業収入	2,783,405	1.8	2,757,587	1.8
II 売上原価	(8,446,850)	(5.4)	(7,932,754)	(5.1)
期首たな卸	444,255	0.3	485,101	0.3
商品仕入	8,487,696	5.4	7,897,265	5.0
期末たな卸	8,931,951	5.7	8,382,366	5.4
売上総利益	485,101	0.3	449,612	0.3
	148,714,304	94.6	148,656,753	94.9
III 販売費及び一般管理費	(130,303,987)	(82.9)	(130,688,157)	(83.5)
販売費及び一般管理費	130,303,987	82.9	130,688,157	83.5
営業利益	18,410,317	11.7	17,968,596	11.5
IV 営業外収益	(116,332)	(0.1)	(209,884)	(0.1)
受取配当	90,919	0.1	102,281	0.1
受取利息	5,000	0.0	5,000	0.0
雑収入	20,413	0.0	102,603	0.1
V 営業外費用	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
経常利益	18,526,649	11.8	18,178,480	11.6
VI 特別利益	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
VII 特別損失	(4,514,132)	(2.9)	(156,450)	(0.1)
固定資産除却損	4,514,132	2.9	156,450	0.1
税引前当期純利益	14,012,517	8.9	18,022,030	11.5
法人税、住民税及び事業税	6,459,381	4.1	7,153,791	4.6
法人税等調整額	-740,742	-	-742,230	-
当期純利益	8,293,878	5.3	11,610,469	7.4

株主資本等変動計算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月 31日まで

稚内空港ビル 株式会社

	前 期 額 (円)	決 算 額 (円)
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	498,000,000	498,000,000
当期変動額	0	0
当期末残高	498,000,000	498,000,000
2. 利 益 剰 余 金		
(1) その他利益剰余金		
別 途 積 立 金		
当期首残高	316,000,000	328,000,000
当期変動額		
別途積立金の積み立て	12,000,000	9,000,000
当期末残高	328,000,000	337,000,000
役員退職慰労積立金		
当期首残高	762,500	962,500
当期変動額		
役員退職慰労積立金の積み立て	200,000	200,000
当期末残高	962,500	1,162,500
繰越利益剰余金		
当期首残高	13,163,976	9,257,854
当期変動額		
別途積立金の積み立て	-12,000,000	-9,000,000
役員退職慰労積立金の積み立て	-200,000	-200,000
当期純利益	8,293,878	11,610,469
当期変動額合計	-3,906,122	2,410,469
当期末残高	9,257,854	11,668,323
その他利益剰余金合計		
当期首残高	329,926,476	338,220,354
当期変動額		
別途積立金の積み立て	0	0
役員退職慰労積立金の積み立て	0	0
当期純利益	8,293,878	11,610,469
当期変動額合計	8,293,878	11,610,469
当期末残高	338,220,354	349,830,823
株 主 資 本 合 計		
当期首残高	827,926,476	836,220,354
当期変動額		
別途積立金の積み立て	0	0
役員退職慰労積立金の積み立て	0	0
当期純利益	8,293,878	11,610,469
当期変動額合計	8,293,878	11,610,469
当期末残高	836,220,354	847,830,823
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
III 新 株 予 約 権		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
純 資 産 の 部 合 計		
当期首残高	827,926,476	836,220,354
当期変動額		
別途積立金の積み立て	0	0
役員退職慰労積立金の積み立て	0	0
当期純利益	8,293,878	11,610,469
当期変動額合計	8,293,878	11,610,469
当期末残高	836,220,354	847,830,823

個別注記表

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月 31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

移動平均法による原価法を採用しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

従業員の退職金支払に備えるため、自己都合退職による期末要支給額の100%を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

6. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

9,960株

IV. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産・負債の発生原因別内訳

項目名	前 期 (構成比)	当 期 (構成比)
貸倒償却否認額	425,970円 5.46%	0円 0.00%
未払事業税	325,053円 4.17%	458,781円 5.37%
退職給付引当金繰入額否認	6,972,142円 89.37%	8,004,333円 93.69%
電話加入権評価損否認額	78,365円 1.00%	80,646円 0.94%
【繰延税金資産小計】	7,801,530円 100.00%	8,543,760円 100.00%
評価性引当額	0円 0.00%	0円 0.00%
【繰延税金資産合計】	7,801,530円 100.00%	8,543,760円 100.00%
【繰延税金負債合計】	0円	0円
【繰延税金資産（負債）の純額】	7,801,530円	8,543,760円

2. 法定実効税率と実際の税負担率との差異

項目名	構成比(前期)	構成比(当期)
法定実効税率を適用して計算した法人税等	36.97%	34.71%
交際費等の損金不算入額	1.14%	0.85%
【永久差異加算項目合計】	1.14%	0.85%
住民税均等割	2.30%	1.79%
【税効果会計対象外の税金合計】	2.30%	1.79%
法人税額の特別控除額	0.00%	-0.69%
前期末と当期の法定実効税率の差異	-2.89%	0.24%
当期と当期末の法定実効税率の差異	3.29%	-1.31%
その他	0.00%	-0.01%
税効果会計適用後の法人税等	40.81%	35.58%

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、85,123.57円であります。
2. 一株当たり当期純利益は、1,165.70円であります。

VI. その他の注記

1. 圧縮記帳
国庫補助金等、損害保険金等で取得した固定資産について、取得価額から次の圧縮記帳額を控除して表示しております。

建物付属設備 17,902,494円

以 上

キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(商号) 稚内空港ビル 株式会社

(単位:千円)

項 目 名		24年4月から 25年3月まで	25年4月から 26年3月まで	26年4月から 27年3月まで
I 営業活動による キャッシュ・フロー	税引前当期純利益	23,398	14,012	18,022
	減価償却費	36,825	35,046	35,153
	貸倒引当金の増減額			
	退職給付引当金の増減額	1,807	1,922	2,322
	その他の引当金の増減額			
	投資有価証券評価損			
	固定資産等売却益			
	固定資産等除売却損・評価損		4,514	156
	売上債権の増減額	△ 1,992	3,173	65
	たな卸資産の増減額	47	△ 40	35
	未収入金の増減額	9		
	未払金の増減額	605	△ 349	311
	未払消費税等の増減額	△ 991	△ 1,625	5,793
	その他の流動資産の増減額	16		3
	その他の流動負債の増減額	△ 8	213	△ 278
	未収還付法人税等の受取額	45		
	法人税等の支払額	△ 423	△ 11,724	△ 5,719
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,338	45,142	55,863	
II 設備等活動による キャッシュ・フロー	有価証券の取得による支出			
	有価証券の売却による収入			
	有形固定資産等の取得による支出	△ 13,108	△ 44,648	△ 5,782
	有形固定資産等の売却による収入			
	投資有価証券の取得による支出			
	投資有価証券の売却による収入			
	貸付金の増減額			
	その他の固定資産の増減額			
設備等活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,108	△ 44,648	△ 5,782	
III 財務活動による キャッシュ・フロー	短期借入金の増減額			
	長期借入れによる収入			
	長期借入金の返済による支出			
	建設協力金の返済による支出			
	預り敷金の増減額		△ 1,237	
	ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 164	△ 113	△ 123
	その他の固定負債等の増減額			
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 164	△ 1,350	△ 123	
IV	現金及び現金同等物の増減額	46,066	△ 856	49,958
V	現金及び現金同等物の期首残高	316,429	362,495	361,639
VI	現金及び現金同等物の期末残高	362,495	361,639	411,597

固定資産の取得及び処分並びに減価償却の明細

(商 号) 稚内空港ビル 株式会社

平成27年3月31日現在

区分	資産の種類	期首 取得価額	当期増加額	当期減少額	期末 取得価額	(内特別償却) 当期償却額	減価償却 累計額	差引 帳簿価額	償却 累計率
有形 固定 資産	建物	1,332,529,022	5,477,300	5,920,000	1,332,086,322	28,580,037	891,466,150	440,620,172	66.9
	構築物	82,620,477			82,620,477	2,807,932	69,980,770	12,639,707	84.7
	機械・装置	18,097,070			18,097,070	504,660	14,984,095	3,112,975	82.8
	船舶								
	車両・運搬具								
	工具・器具・備品	57,839,759	305,000	701,980	57,442,779	3,143,025	49,799,360	7,643,419	86.7
	リース資産	588,000			588,000	117,600	235,200	352,800	40.0
	計	1,491,674,328	5,782,300	6,621,980	1,490,834,648	35,153,254	1,026,465,575	464,369,073	
区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末 帳簿価額	備 考		
無形 固定 資産	のれん								
	ソフトウェア								
	電話加入権								
	計								
区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期増加額	当期減少額		期末 帳簿価額	備 考		
投 資 等	出資金	105,000				105,000			
	長期繰延税金資産	7,050,507	1,034,472			8,084,979			
	計	7,155,507	1,034,472			8,189,979			

(単位:円)

資本金、資本剰余金並びに利益準備金及び任意積立金の増減

(商号) 稚内空港ビル株式会社

平成27年3月31日現在

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	適 用
(発行済株式)	(9,960)			(9,960)	
資 本 金	498,000,000			498,000,000	
資本剰余金					
資本準備金					
その他資本剰余金					
資本金及び資本準備 金減少差益					
自己株式処分差益					
利益剰余金					
利益準備金					
別途積立金	328,000,000	9,000,000		337,000,000	
役員退職慰労積立金	962,500	200,000		1,162,500	

(単位:円、株)

- (注) 1. 別途積立金の当期増加額は、前期利益処分による積立 9,000 千円である。
2. 役員の退職慰労金に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

引当金の明細並びにその計上の理由及び額の算定方法

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	適 用
退職給付引当金	20,098,420	2,322,680		22,421,100	

(単位:円)

- (注) 1. 退職給付引当金の期末残高が、従業員退職給与の当期末自己都合要支給額と同額になるよう差額分を当期で繰り入れた。

第30期 剰余金処分

(単位：円)

○繰越利益剰余金	9,257,854
内訳 前期繰越金	963,976
当期純利益	8,293,878

これを以下のとおり処分いたします。

○別途積立金	9,000,000
○役員退職積立金	200,000
○次期繰越金	57,854

平成27年 4月27日

稚内空港ビル 株式会社
代表取締役社長 工藤 廣 殿

監 査 報 告 書

私たち監査役は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第30期営業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本社事業所において業務及び財産の状況を調査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び付属明細書につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1)会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2)貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3)営業報告書は、法令及び定款に従い会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4)利益処分に関する議案は、法令及び定款に適合し、かつ、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (5)付属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (6)取締役の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

監査役 今村光壹



監査役 吉井 繁



監査役 今野 徳幸

